

－ 第 15 回 晶析操作の基礎と実践 －

高純度化のための晶析技術と 品質評価・モニタリング技術の最前線

主 催 分 離 技 術 会

協 賛 化学工学会材料界面部会、分離プロセス部会、日本プロセス化学会、日本化学会、
日本粉体工業技術協会 晶析分科会、日本 PDA 製薬学会、日本海水学会

晶析は、新素材開発分野をはじめ、医薬食品関連分野、エネルギー環境関連分野など幅広い応用が望める技術です。最近では、さらにその応用分野が多様化しており、晶析操作の目的である分離精製と粒子群製造があらためて注目されてきています。分離技術会では今まで開催してきた「晶析の基礎と実践」の内容を「分離技術シリーズ 35」として今年度一冊の書籍にまとめました。今回はその中から、高純度化、品質評価とモニタリングをキーワードとして取り上げ、現在活躍中の研究技術者に、要となる基礎と、実践的な考え方をご講演頂くことにしました。晶析分野に携わる企業の技術者・研究者の方々の参加をお待ちしております。

■ 日 時 : 2022 年 1 月 18 日(火) 10:00～17:20

■ 開催方法 : Zoom によるオンライン開催 ■ 定員 : 80 名
(申込者にミーティング ID を後日お知らせいたします。)

■ 講 演 : ※ 講演タイトルは、変更になることがあります。

1. 10:00－10:50 「粒子群製造操作としての工業晶析の概要と最新技術」

工業晶析で重要な基礎的考えと、工業晶析の周辺技術の動向を紹介する

(東京農工大学 滝山 博志 氏)

2. 10:50－11:50 「分離精製操作としての工業晶析」

結晶中の不純物プロファイルの決定要因と高純度化のヒント

(兵庫県立大学 前田 光治 氏)

— 昼休憩 —

3. 13:00－14:00 「精製を目的とした懸濁型融液晶析」

粒子群純度に対する微量不純物の影響事例と、不純物に係わる現象の相関整理

(三菱ケミカル(株) 日野 智道 氏)

4. 14:00－15:00 「連続晶析装置設計」

要求品質を実現するための連続晶析装置の選定・設計の基礎的考え方

(カツラギ工業(株) 三木 秀雄 氏)

— 休憩 —

5. 15:20－16:20 「低波数ラマンスペクトルによる医薬品原薬の結晶形評価」

低波数領域ラマンスペクトルの特徴と、結晶形評価の最先端技術

(明治薬科大学 井上 元基 氏)

6. 16:20－17:20 「晶析工程のモニタリング」

晶析プロセスに活用される PAT ツールの概要とその活用事例紹介

(メトラー・トレド(株) 中務 真結 氏)

※ 終了後、講師を交えたオンライン交流会 (17:20～18:00) を開催します。是非ご活用、ご参加ください。

結晶純度向上のヒントは

評価・モニタリングのコツは

■ **参加者の声**： 前回第 14 回参加者からは次のような感想を頂いています。

- ・実用的な内容とアカデミックな内容のバランスがよく、大変勉強になりました。
- ・化学品、医薬品、製塩等様々な目的の晶析の情報を聞くことができてためになりました。
- ・晶析操作の基礎的概念からスケールアップ、トラブル例や連続運転技術に加え、結晶粒子の物性評価等、幅広い内容を聴講することができ、おもしろかった。
- ・プラントの運転に直ぐにでも活かしたい内容もあって有意義だった。

- **参加費**： 会員・共催・協賛団体会員：20,000 円， 学生：5,000 円， 会員外：30,000 円， 同時入会：25,000 円。 学生を除き、参加費には**新刊書籍「晶析の基礎と実践」(贈呈)**が含まれます。ただし、申込時に限り、同シリーズ下記書籍 1 冊と変更できます。参加申込書の備考欄に変更希望書籍をチェック下さい。
 A:新版「工業晶析操作」、B:改訂「分かり易い晶析操作」、C:「分かり易い結晶多形」、D:「分かり易いバッチ晶析」、E:「分かり易い資溶媒晶析」。なお、本会ホームページの「出版物」で目次を確認できます。
 ※参加費は前納にて郵便振替または下記銀行にお振込みくださいますようお願い申し上げます。

郵便振替：00100-9-21052 口座名 分離技術会
みずほ銀行：神田支店 普通預金 1010899 口座名 分離技術会

- **申込先**：参加ご希望の方は必要事項をご記入のうえ、下記事務局まで e-mail または FAX にてお申込下さい。申し込み締切日 2022 年 1 月 7 日 (金)、締切日前に定員に達した場合は、その時点で締め切らせて頂きますので、お早めの申込みをお願い致します。
 Zoom のミーティング ID 情報、講演テキスト、書籍は後日送信、郵送させていただきます。

※参加人数によっては開催を見送ることもあります、あらかじめご承知おき下さい。

【オンライン開催にあたっての特記事項】

1. 1 名の参加登録により、ご本人または 1 名の代理の方の PC またはスマホによる参加が可能です。
2. 聴講には、遠隔会議システム(Zoom)の環境準備(マイク、スピーカー、LAN)が必要となります。「Zoom クライアントソフト」のインストール(最新版)を推奨します。それらの不調等により聴講できなかった場合も参加費の返金は致しません。ご了承願います。
3. 講演テキストは、講演会の 1 週間前に、参加申込書記載の住所へ分離技術会事務局より郵送いたします。
4. 本講習会で作成・使用する資料および配信動画は著作物のため、複写・録音・録画・転載・無断公開等を禁止いたします。当日の PC、スマホ画面のレコーディング、写真・ビデオ撮影、スクリーンショットなどもご遠慮ください。

第 15 回「晶析操作の基礎と実践」参加申込書

フリガナ 氏 名			
勤務先			
部署/所属			
連絡先 (講演テキスト郵送先、 Zoomのミーティング ID 送信先)	〒		
	TEL	FAX	
	e-mail (必須)		
送金方法	郵便振替・銀行振込	請求書	要・不要
会員資格	(正・維持・特別)会員・共催協賛会員()・学生会員・同時入会・会員外		
備考 (変更希望書籍☐)	<input type="checkbox"/> A:新版「工業晶析操作」 <input type="checkbox"/> B:改訂「分かり易い晶析操作」 <input type="checkbox"/> C:「分かり易い結晶多形」 <input type="checkbox"/> D:「分かり易いバッチ晶析」 <input type="checkbox"/> E:「分かり易い資溶媒晶析」		

FAX : 044-935-2571

TEL : 044-935-2578

〒214-0034 川崎市多摩区三田1-12-5-135 分離技術会事務局

e-mail : jimmu@sspej.gr.jp

http://www.sspej.gr.jp/